

6/17 黄綬褒章、旭日双光章に続き 峯岸秀典さんに紺綬褒章



峯岸秀典さん（本町）が紺綬褒章を受けられ、花輪町長から褒章の記が伝達されました。

紺綬褒章は、公益のため地方公共団体等へ私財を寄附した個人や団体に対して、国から授与されるものです。峯岸さんは昨年、町の教育振興のために多額の私財（1,000万円）を寄附されました。この功績が高く評価され、今回の受章となったものです。

峯岸さんは平成17年に黄綬褒章を、21年に旭日双光章を受章されています。この他に埼玉県自治功労賞、埼玉文化賞、石澤・高田賞等を受賞されています。

「敬老会の案内状を頂き、人生の大きな節目を感じています。過ぎ去りし日々思いを馳せ、振り返り偲ぶとき、正に万感の極みです。健康で普通の生活ができる幸せ、更に僥倖とも言える黄綬褒章、旭日双光章、この度の紺綬褒章の受章等は、長年お世話になった町や議会、経済界そして先輩・友人等大勢の皆様の力強いご支援、温かいご指導があったからこそであります。感謝の気持ちを込め、大好きなこの町の発展の為、微力ではありますが出来る協力はさせていただきます」と語ってくれました。

6/20 「株式会社まちづくり寄居」「寄居町中心市街地活性化協議会」 設立祝賀会が開催されました！



▲当日出席された「㈱まちづくり寄居」「寄居町中心市街地活性化協議会」役員の皆さん

寄居駅南地区の活性化を担う中心的な組織として発足した「株式会社まちづくり寄居」と「寄居町中心市街地活性化協議会」では、合同の設立祝賀会を開催しました。

当日は、多くの来賓の方々の参加をいただき、町からも花輪町長が出席しました。また、中心市街地活性化の先進地である滋賀県守山市から、㈱みらいもりやま21の石上僚氏をお招きし「まちづくり会社と中心市街地活性化協議会の役割について」と題した記念講演も行われました。

両組織で代表を務める柴崎猛寄居町商工会長は、あいさつの中で中心市街地の良好で賑わいのあるまちづくりに向け、決意を新たにしました。

「株式会社まちづくり寄居」は、良好な市街地を形成するためのまちづくりの推進を図る事業活動を行うことを目的とした会社組織で、町からも資本金の一部を出資しています。

「寄居町中心市街地活性化協議会」は、地元の方々や民間企業、町などの参加により、寄居駅南の中心市街地の活性化に向けて、意見や提案を行う団体で、「㈱まちづくり寄居」と寄居町商工会が設置者となって組織されました。

今後、町では同協議会の意見を尊重した、「中心市街地活性化基本計画」の策定に取り組み、内閣総理大臣の認定を目指していきます。



▶両組織の代表を務める柴崎猛氏



◀記念講演を行う石上僚氏

5/19 盛大に開催しました！ グラウンド・ゴルフ大会



寄居運動公園で「第15回寄居町グラウンド・ゴルフ大会」が開催されました。

初夏のまぶしい日差しが降り注ぐ青空の下、200人を超える参加者が、日ごろの練習の成果を競い合い、計32ホールをプレーしました。

参加者からは「今日は他チームのみなさんと楽しみながらプレーさせていただきました。来年もぜひ参加したいです」などの声が寄せられました。

6/12 寄居町発祥のスポーツ マイルドバレーボール 親善大会開催！



町では、総合体育館・アタゴ記念館で「第32回寄居町マイルドバレーボール親善大会」を開催しました。当日は19チームが参加し、各コートで熱い試合が展開されました。

参加した選手は、「日ごろの練習の成果を発揮できる良い試合ができました。これからもチームの仲間と練習を重ね、楽しみながら上達していきたいと思っています。来年度の大会もぜひ参加したいです。」と笑顔で話してくれました。

マイルドバレーボールは、昭和59年に女性を対象に、健康で明るく豊かな町民生活を築くことを目的として考案された寄居町発祥のスポーツです。現在では、地域公民館事業として盛んに行われています。

7/22 町内中学生 日本リトルシニア 野球大会出場！



▶写真左から井口真之介さん、半谷和希さん、藤原樹さん、志村瞭さん、杉山直杜さん、神谷征秀さん、鈴木彩己さん

7月22日から26日に「日本リトルシニア第7回林和男旗杯国際野球大会兼信越連盟創立40周年記念全国選抜野球大会」が長野オリンピックスタジアム（長野市）で開催されます。

この大会に深谷彩北リトルシニアの一員として、城南中の杉山直杜さん（3年）、藤原樹さん（3年）、神谷征秀さん（2年）、男衾中の井口真之介さん（3年）、寄居中の鈴木彩己さん（3年）、志村瞭さん（2年）、半谷和希さん（2年）が出場します。

選手たちの健闘をお祈りします。皆さん頑張ってください！